

令和元年度 八代高等学校シラバス

教 科	国 語	科 目	現代文 B	学 年	2	類 型	文系
単位数	3	教科書	新 探求現代文 B （桐原書店）				
副教材	新訂総合国語便覧（第一学習社）新現代文単語（いっずな書店）TOP 2500（いっずな書店）						

学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	評論 1 1 科学と市民 2 集落の創造 3 「もどかしさ」の融合 4 「可能性」としての貨幣 小説 1 山月記（中島 敦） 詩歌 天景・猫・死なない蝸（萩原朔太郎） 鮪に鯛（山之口獺）ふと（吉原幸子） 永訣の朝（宮沢賢治）	・評論読解の方法を習得する。 ・評論の要旨を的確に捉える。 ・小説の場面や登場人物についての的確に捉える。 ・小説の虚構性を通して、人間について考えを深める。 ・詩歌の表現の特色を理解し、自分の表現に役立てる。 ・それぞれの形式やリズムに注意し、描かれた世界を味わう。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
2 学 期	小説 2 靴の話（大岡昇平） 評論 2 動物の信号と人間の言語（大庭 健） 小説 3 こころ（夏目漱石）	・作者の人間理解を通して人生への関心を深め、自己形成に資する。 ・登場人物・情景・心情などの描写を的確に捉えて味わう。 ・書き手の意図を的確に捉える。 ・提示された問題について、自分の意見を表現する。 ・言語と人間の関係について考える。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3 学 期	評論 3 「である」と「する」と（丸山真男） 評論 4 1 「物語」としての伝統 2 「資本」の出現 3 博物館というメディア 4 現実・相貌・物語	・「民主主義」「自由」「近代化」など、普遍的なテーマへの理解を深める。 ・日本の近代化の特質とその問題点を論じた内容を、現代の課題として捉え直す。 ・評論読解の方法を習得する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

学習方法	予習として意味の分からない語句や読めない漢字等を調べておく。学習後は、学習で習得した作品の読み方を他の教材の読解で試す。評論では関連のあるテーマを新聞等で調べ、小説では作者の別作品を読んでみる。
------	---

評価方法	考查による評価 7 ～ 8 割、平常の学習活動による評価 2 ～ 3 割で総合的に評価し、最終的に 100 点法の評点とともに 5 段階で評価を行う。
------	---

